

## 第3回U-18フットサル栃木県大会 実施要項

- 1 名称:第3回U-18フットサル栃木県大会
- 2 主催:公益社団法人栃木県サッカー協会
- 3 主管:栃木県フットサル委員会、栃木県クラブユースサッカー連盟
- 4 期 日:2015年5月30日(土)
- 5 会 場:小山市県南体育館 メインアリーナ
- 6 参加資格:
  - (1) フットサルチームの場合
    - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする。)に「フットサル 2 種」に加盟登録した単独のチームであること。  
一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
    - ② 前項のチームに所属する1997年4月2日以降、2003年4月1日以前に生まれた選手であること。  
男女の性別は問わない。
    - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
  - (2) サッカーチームの場合
    - ① 本協会に「2種」に加盟登録した単独のチームであること。  
一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
    - ② 前項のチームに所属する1997年4月2日以降、2003年4月1日以前に生まれた選手であること。  
男女の性別は問わない。
    - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
  - (3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
  - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
  - (5) チーム代表者は、20歳以上で当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。なお、複数のチームの代表者を兼ねることはできない。
  - (6) 参加選手は傷害保険(スポーツ傷害保険)に加入していること。
- 7 参加チーム  
参加チームは先着9チームとする。

**8 競技形式：参加チーム数によりノックアウト方式又はリーグ戦方式にするか決定する。**

9 組合せ：

10 競技会規定：

大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

- ① ピッチサイズ：原則として、36～40m×18～20m
- ② 使用球：日本サッカー協会公認フットサル用ボール(モルテン社製)
- ③ 競技者の数
  - (1) 交代要員の数：7名以内
  - (2) ベンチに入ることができる人数：フットサル大会登録票により当該大会にあらかじめ登録されており、試合開始前に提出するメンバー表に記載されている11名以内(交代要員7名以内、役員4名以内)とする。
- ④ 競技者の用具
  - (1) シューズ：使用できるシューズは、本大会会場の利用規定による。
  - (2) すね当て：着用のこと
- ⑤ 試合時間
  - (1) **参加チーム数により20分間(前後半各10分間)又は、30分間(前後半15分間)のプレーイングタイムで行うか決定する。**
  - (2) ハーフタイムのインターバルは5分間とする(前半終了から後半開始まで)
- ⑥ 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝敗が決しない場合)
  - (1) PK方式により次回戦進出チーム及び優勝チームを決定する。
  - (2) 決勝：10分間(前後半各5分間)の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
  - (3) PK方式の人数：各チーム3人ずつとし、決着がつかない場合、4人目以降は1人ずつで勝敗が決定するまでとする。
  - (4) インターバル：延長に入る前5分間、PK方式に入る前1分間
- ⑦ 一方のチームの責に帰すべき事由により試合開催不能または、中止の場合(不戦敗等)には、その責に帰すべきチームは0対5で敗戦したものとみなす。

11 懲罰規定：

- ① 当大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場ができず、それ以降の処置については当大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ③ 当大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- ④ 参加資格に違反、その他不都合な行為があった場合には規律・フェアプレー委員会に諮りその選手及びチームの処分を決定する。
- ⑤ 前項により出場停止処分を受けたとき、大会終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- ⑥ 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- ⑦ その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本協会フットサル委員会の委員長とする。

12 参加申込:

- ① 1チームあたりの登録人数は、選手 20 名、役員 8 名を上限とする。
- ② 受領完了した書類記載内容(選手追加/変更、背番号、ユニフォーム等)の変更は認めない。
- ⑥ 参加申込みは、大会参加費の振り込みならびに下記の書類に必要事項を記入の上、大会申込書を事前にデータで指定されたアドレスに送付すること。

「第3回 U-18フットサル栃木県大会 事務局」

〒320-0832 宇都宮市日の出町1-6-4

三栄不動産(株) 内「栃木県サッカー協会フットサル委員会 大会事務局 宛」

大会担当者:古口利行

連絡先:090-2302-1692 E-mail: yuzuhafutsal\_1995@yahoo.co.jp

⑥ 申込期日:

データ:平成27年5月20日(水)必着

- ⑦ 選手の変更は、3名を上限に平成27年5月27日(水)必着締め切りとする。  
※選手変更対象となる選手は、本大会の定める参加資格を満していること。

13 参加費: 25,000円

14 代表者会議:

期日:平成27年5月25日(月) 19:00時~

場所:後日連絡

会議室参加チーム代表者 1 名は、代表者会議に出席しなければならない。

代表者会議に無断で「欠席・遅刻」したチームは主催者側の判断に委ねる。

会議に持参する物

- (1)「参加申込書」
- (2)「プライバシーポリシー同意書」
- (3)「参加費」

15 ユニフォーム・用具:

- ① 大会登録後は背番号の変更及びユニフォーム色の変更は、日本協会登録変更承認を得た場合にのみこれを認める。
- ② ユニフォームの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。(申請料は¥10,800)これを必ず大会当日に申請書のコピーを持参すること。
- ③ ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は正・副(正と異なる色のもの)を本大会に携行すること。※ビブスも2種類・チーム分を持参する。
- ④ 審判と同一または類似のユニフォームは用いることができない。GKについても同様である。
- ⑤ トラウザーの着用を認める。但し登録(ショーツ)と色が違うものは認めない。
- ⑥ 背番号は必ず本大会登録票に記載された選手固定の番号をつけること。番号は適当な大きさで見やすいものとする。(1番~99番の2桁)
- ⑦ GKのユニフォームについては、フィールドプレーヤーとしてプレーした競技者がGKとしてプレーする場合は、GKのユニフォームと同色・同デザインであることを基本とする。また、事前に登録された色彩のGKおよびフィールドプレーヤーのユニフォームの中から選択して着用することができる。但し、試合前のマッチコーディネーションミーティング(審判立ち会いの打ち合わせ)において承認された場合に限り着用を認められる。
- ⑧ シューズは、靴底(接地面)が飴色、白色もしくは無色透明で凹凸のない体育館用シュー

ズとする。スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。

16 表彰:優勝・準優勝・3位のチームに賞状を授与する。

17 出場権:優勝チームは関東大会に出場する義務と権利を有する。

日程 :2015年7月中旬

場所:後日決定

18 傷害補償:試合会場では応急処置のみ主催者(主管フットサル連盟を含む)の責任とする。

試合に参加する選手は必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。

19 その他:

①各試合前に実施するミーティングについては、以下の通りとする。

②各試合開始予定時間の30分前に、大会本部にてマッチコーディネーションミーティングを実施するの  
チーム代表者は、メンバー提出用紙と選手証およびユニフォームを持参し、出席すること。

③各チームの登録選手は、公益財団法人日本サッカー協会発行のフットサル選手証またはサッカー選手  
証(写真を貼付したものを)を試合会場に持参すること。不携帯の場合は当該試合への出場を認めないこ  
とがある。

④大会要項に規定されていない事項については、関東フットサル連盟において協議のうえ決定する。

⑤審判員は栃木県サッカー協会審判委員会からの派遣とする。

⑥ボールを使つての練習は、決められた場所以外禁止とする。

⑦ごみは、すべて各チームで持ち帰る。

⑧本大会の経費は、全て参加者負担とする。